

市営バス乗務員（横浜交通開発(株)社員）の新型コロナウイルス感染について

交通局がバスの運行を委託している横浜交通開発株式会社の社員（バス乗務員）が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。なお、当該社員は、常にマスクを着用して勤務しておりました。また、バス車内では、常時車内換気を行っているほか、窓を開けて走行し、運転席と客席の間にビニールカーテンを設置しております。このことから、バスをご利用のお客様は濃厚接触者に該当しないとの見解を保健所より得ております。

1 当該社員に関する情報

- (1) 年代：50歳代
- (2) 性別：男性
- (3) 職務：バス乗務員（横浜交通開発株式会社社員 緑営業所所属）
- (4) 居住地：横浜市
- (5) 経過：
 - 9月29日（火） 勤務。平熱
 - 9月30日（水） 勤務。平熱
 - 10月1日（木） 公休。喉の痛みと頭痛があったため、医療機関を受診。
発熱はなく漢方薬を処方され帰宅。＜発症日＞
 - 10月2日（金）～5日（月） 勤務。平熱
 - 10月6日（火） 公休。平熱
 - 10月7日（水） 勤務。平熱
 - 10月8日（木） 出勤前に発熱（38.0℃を計測）、医療機関受診。PCR検査実施。
 - 10月9日（金） 自宅待機。
 - 10月10日（土） 自宅待機。検査結果「陽性」と判明。症状は軽症
 - 10月11日（日） 自宅療養中。

(6) 当該社員の行動

当該社員は、マスクを着用のうえ勤務するとともに、毎日朝、晩に検温を実施していました。なお、営業所での休憩時の状況等から、職場での濃厚接触者はいないという見解を保健所から得ておりますが、当該社員が公休日にプライベートで接触した同僚社員1名が濃厚接触者とされたことから、自宅待機の措置をとっております。

2 職場としての対応

(1) 消毒

定期的にバス車内の消毒作業を行っておりますが、改めてバス車両及び営業所内共用スペース等の消毒を実施いたしました。

(2) 業務継続

市営バス及び横浜交通開発バスの運行に影響はありません。

また、現在のところ健康状態に問題のある社員はおりませんが、今後も、保健所と連携をとりながら、適切な措置を講じてまいります。

お問合せ先			
(運行委託に関すること)	交通局自動車本部営業課長	小島 健治	Tel 045-671-3189
(運行、社員に関すること)	横浜交通開発(株)運輸課長	大森 薫	Tel 045-620-7382